

羅針盤

令和6年7月19日
湯中通信
第6号
文責 酒井 勇一

明日から楽しい夏休み!

いよいよ明日から三十日間の夏休みに入ります。生徒の皆さんもとても楽しみしているのではないのでしょうか?

それぞれの学級においても、充実した夏休みにするために、生活の目標や学習の計画を立てていることと思います。その目標や計画が、「絵にかいた餅」とならないよう、実践につなげてほしいと

一学期を振り返ってみると、生徒たちは大きな事故や生徒指導上の問題行動も金もなく、安全な学校生活を送ってくれました。これも生徒たちの湯中生としての自覚の高まり、そして保護者の皆様のご家庭での声かけやご指導の賜物と心より感謝申し上げます。

思います。

夏休みをどのように過ごすかで、2学期以降の自分が、良くも悪くも大きく変わっていきます。

休みだからと言って、けじめなく、ダラダラと生活した人と、計画に従って規律正しく生活した人では、大きな違いが出てくるのは明白です。

また、夏休みは交通事故故や不慮のけが、水難事

生徒一人一人と話してみると、とても素直な子どもたちばかりで、ほとんどの生徒が楽しそうに

1学期を振り返って

学校生活を送っており、とてもうれしく思っています。しかし、授業に集中す

故が多く発生します。「自分の命は自分が守る」という意識を強く持って、学校の決まりや社会のルールをしっかりと守った生活を送ってください。

篠笛づくりに挑戦

本校では、二十年にわたり、伝統芸能継承活動に取り組んできました。その取組の一環として、本年度は一年生が七月十七日に、神奈川県在住の篠笛奏者である村山二朗様をお迎えし、総合的な

ことや爽やかに挨拶することなどには若干の課題も見られます。

2学期には、学級や学校としての課題を解決していけるよう、一人一人が課題意識をもって生活していきましょう。そして、さらに素晴らしい学校に、みんなで作り上げていきましょう。

学習の時間を活用し、「篠笛づくり」の体験学習を実施しました。

日本の伝統的な楽器である篠笛の作り方を丁寧に教えてもらい、一人一人が自分の手作りの篠笛を完成させました。湯前町の伝統芸能にも篠笛が使われています。何年後かに自分で作った篠笛で演奏してくれる生徒が出てくるでしょうか?



古典の日文化基金賞 「未来賞」受賞!

本年度、二十年間の伝統芸能継承活動を高く評価され、京都の古典の文化基金賞実行委員会より、「未来賞」を受賞することになりました。

熱中症と落雷には十分な注意を!

梅雨も明け、本格的な夏シーズンを迎える時期となってきましたが、今年も暑い夏になること予想されています。そこで細心の注意が必要なのが「熱中症」への対策です。何かに夢中になつていると、暑さに構わず取り組んだり、水分を十分に取らなかつたりしてしまいます。

暑さには十分に気を付けながら、こまめに水分を取ったり、体を冷やしたりするなどの対策を講じてください。



【夏休みの行事予定】

- 【7月】
- 20日(土)・・・熊本県中体連大会(～21日)
- 22日(月)・・・三者面談(～31日)
- 22日(月)・・・地域未来塾(～26日)
- 31日(水)・・・伝統芸能継承活動
- 【8月】
- 1日(木)・・・三者面談(～2日)
- 6日(火)・・・ワークキャンプ
- 12日(月)・・・閉庁日(～16日)
- 19日(月)・・・地域未来塾(期間は未定)
- 21日(水)・・・伝統芸能継承活動
- 22日(木)・・・上球磨サミット
- 26日(月)・・・始業式、1年身体計測
- 27日(火)・・・2年身体計測
- 28日(水)・・・前期テストII
- 29日(木)・・・3年身体計測
- ※8/10～18は、部活動オフシーズン